

初級岩登りセミナー 第三回【実技②】

@妙号岩

<参加メンバー> 13名 (男性9名、女性4名)

<日程・天候> 2022年10月16日 (日) 快晴

【コースタイム】

09:30 神鉄鈴蘭台駅集合
妙号岩へ

【午前中】

- ・トップロープ
クライミング
- ・ビレイ

(昼休憩)

【午後】

- ・反復練習
- ・カラビナについて

16:00過ぎ 神鉄鈴蘭台駅解散

【活動報告】

初級岩登りセミナーの3回目。あいにく受講生2名が欠席となったが、4名にて、前回に続き、外岩での実技第2回目を実施した。

午前中はルートをも3つ設置し、「トップロープでのクライミング」「ローダウン」「ビレイ」を復習した。蓬莱峡とは異なる難易度に、苦勞する場面も見られたが、受講生は順調に登攀できていた。

午後は別に2つのルートを加え、反復練習を実施した。最後には「カラビナ」について、リーダーよりレクチャーがあった。



北鈴蘭台の駅から徒歩で妙号岩へ。途中の広くなった場所で、準備体操も実施。



妙号岩に刻まれた「南無阿弥陀仏」の由来が記載されている立札。





リーダーによる熱心なマンツーマン指導。



余裕のローワーダウン。



登る人。ビレイする人。そして、見守る人。



妙号岩の上から真下を見ると、人が豆粒のように見えます。

岩の上から写真を撮る時には、セルフビレイをして、必ず安全を確認してから慎重に撮ります。

妙号岩の上からダムの方を望むと、ダムの向こうに神戸の街とその向こうには神戸の海迄見渡すことができます。





ビレイで受講生をサポートするスタッフ。

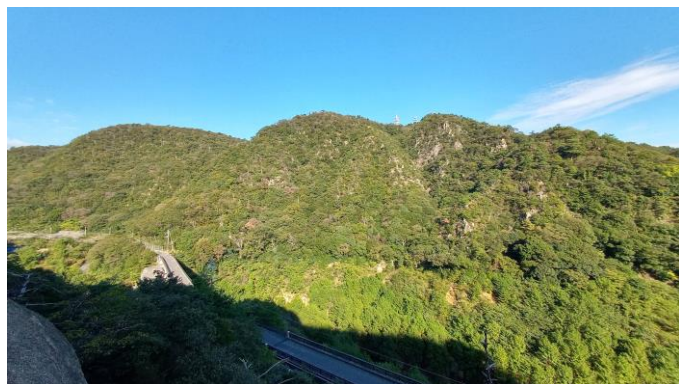
終了点では必ずバックアップを取って二重に安全確保。

受講生もビレイにすっかり慣れました。



この構図はいつ見てもカッコいい、と思います。

クライマーと青空は、本当に絵になります。



妙号岩から望む菊水山。六甲全山縦走でもお馴染みの山です。大体このあたりでバテてきます・・・



ロープの撤収も完了し、最後リーダーからの一言に耳を傾けます。蘊蓄が深い！